

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年2月2日(2022.2.2)

【公開番号】特開2021-184885(P2021-184885A)

【公開日】令和3年12月9日(2021.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2021-059

【出願番号】特願2021-146381(P2021-146381)

【国際特許分類】

A 47 C 27/15 (2006.01)

10

【F I】

A 47 C 27/15 B

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月24日(2022.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シート状をなして、その表裏の面に、繰り返しの凹凸パターンが形成されているクッション材であって、

前記表裏で、前記凹凸パターンがずれているか、又は、前記凹凸パターンの繰り返しのピッチが異なっているクッション材。

【請求項2】

前記表裏の一方の面には、前記表裏の他方の面に形成された複数の凹部にまたがる凸部が複数形成されている請求項1に記載のクッション材。

【請求項3】

前記表裏で、前記凹凸パターンがずれると共に前記凹凸パターンの凹凸が反対になっている請求項1又は2に記載のクッション材。

30

【請求項4】

シート状をなして、表裏の一方の面に複数の凸部が形成され、表裏の他方の面に複数の凹部が形成されているクッション材であって、

一方の面の前記凸部がクッション材の厚み方向の投影において、他方の面の凹部と重なる位置から凹部の幅方向にずれるように配置されているクッション材。

【請求項5】

シート状をなして、表裏の一方の面に複数の凸部が形成され、表裏の他方の面に複数の凹部が形成されているクッション材であって、

前記凸部の幅が、前記凹部の幅と異なっているクッション材。

40

50